

ふりがな 氏名	おぐら そういちろう 小椋 宗一郎	職名	教授
取得学位	博士 (社会学)・一橋大学社会学研究科		
学歴	一橋大学社会学研究科博士後期課程総合社会専攻 修了		
受賞歴等	日本生命倫理学会より平成19年若手論文奨励賞受賞		
所属学会	日本倫理学会、日本生命倫理学会、唯物論研究協会、日本ヘーゲル学会		

教育活動

(主な担当科目)

- 2024年：哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
- 2023年：哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
- 2022年：哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
- 2021年：哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
- 2020年：哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医学総論、生命科学、医療倫理、哲学概論
- 2019年：哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医学総論、生命科学

研究活動

【著書等】

- ・『生命の倫理学』大月書店 共著者：三崎和志・林千章・南孝典・府川純一郎・片山善博 2023/3
- ・「コラム4 「出生前診断・着床前診断」関連図書案内」、加藤泰史・後藤玲子（編）『尊厳と生存』、2022年5月30日
- ・『生命をめぐる葛藤』、生活書院、単著、2020年11月

【論文など】

- ・「ボースとカンギレムにおける「正常」概念について——ノーマライゼーション原理の思想史的研究のために」、名古屋哲学研究会（編）「哲学と現代」36、2021年2月
- ・書評「ルポ「命の選別」」、公明新聞、2021年2月22日
- ・書評「ディーター・ビルンバッハー『生命倫理学』」、「図書新聞」3378、2018年12月8日

【研究発表など】

- ・「人間の尊厳と妊娠葛藤相談をめぐるドイツの考え方について——日本の生殖補助医療法を視野に入れて」、ゲノム問題研究会議（オンライン開催）、2021年4月18日

社会活動

- ・日本生命倫理学会編集委員 2021年2月～
- ・東海学院大学公開講座「「健康」って何だろう？」 2019/12



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY